

Dr 村上の「儲け」のネタ帳

医学博士 村上篤良 著 イーハトーヴフロンティア

(はじめに)

人気女優と食事したいなら～ある知人が有名女優さんと食事したいとつぶやいたので「なぜ？」と聞くとファンだから・・・「もし実現したらどこで？」と聞くと分からない、「ところで実際に彼女と会ったら何を聞くの?」「趣味とかいろいろ～」「では彼女はあなたに何を聞いたらいいの?」「・・・」彼女自身日本中を魅了するオンリーワンの一人ですから格差は別として彼自身も魅力的なオンリーワンである必要があるお互いにオンリーワンだから成り立つ。

オンリーワンを目指す為には他人と同じことをしてはダメで習慣を変え何か勉強し人脈を作る時間を作り資金を作らないと絶対に成功しません。

つまり 1 日のスケジュール表を見れば、それだけでオンリーワンになれる人かそうでないか簡単に分かる、先ず多角的に考える習慣を身につけ脳性をアップグレードし自分自身がオリジナリティ溢れる情報発信源となる事です。

あなた自身を育ててくれる最高の功労者はあなたの目の前にいる人々である事を忘れないでください、周りの人達へのあなたの感謝はやがて社会からの感謝になります。

(序章)

* **バカの壁を乗り越える高次元思考**～日本では勉強のできる子には 5 段階評価で 5 を貰えて中国では 4 しか貰えない出来ない子に教えてあげる事が出来て初めて 5 の評価を貰える中国人の子供は**壁の反対側から見る**方法つまり二次元的に物事を捉える事で一次元的思考の人より壁を超える可能性が高くなる「バカの壁」というミリオンセラーの著作の中で、東大で教鞭をとっていた私は最近の東大生の課題として「物事を二次元的に見る必要性」を述べている。これは会社を成功させて一代で築いた人物が自分を育ててくれた社会に還元を考えている事にも共通している。

～世界的レベルの超一流サッカー選手は直接見ていない選手の動きを予想してパスを的確にできるようになると四次元的予想が可能となってくる、この事を「先見の明」「千里眼」それより先は預言者、更に語れば真の占い師となる。この四次元的思考をする為の補助手段として「エントロピー分類法」と「五感マトリックス」と「デジタル記録法」これらの実践で物事を

正確に分析していけば情報と情報の間の微妙な方向性の「違い」が見つかる、その方向性の違いを追っていくと必ず「隙間」に辿り着き、その隙間こそ自分自身のアイデアが可能になるポイントなのです、このポイントに気付いて、ものにできれば「オリジナリティ」「オンリーワン」と評価される状態になりいつか勝ち組になる可能性が出てくる、一次元的発想から脱出する第一歩は先ず人に教える事、今日から貴方もオリジナリティある考え方を主張して下さい「**教える事は学ぶこと**」ですから、そして三次元・四次元思考が可能になると今迄悩んでいた様な事も瞬時に解決、他人の相談も「1を聞いて10を知る」位に閃き頭の回転が速くなり自分の仕事や家庭でも「目から鱗」の状態が続く事件や政治の先行きや結末が面白い程予想できる自分に気がきます。

第1章 諸悪の根源（教科書的常識を打破する思考術）

一次元思考の代表格「教科書信仰」一次元思考の人は自分が当事者になると何もできないでオロオロするだけ日本人に危機管理能力がないのは多くの人が一次元思考し過ぎるから最大の原因は「教科書」を鵜呑みして徹底的に教科書以外の正解はないという固定観念に洗脳され続ける生活を送ってきたから。

～四次元的思考なら作物の収穫のタイミングやその量、或いは豪雨に対する危機準備が可能となる。「活性酸素」は身体を錆させて癌や難病等の原因の一つとされて常識となりつつあり知らず知らずにダメージを受ける事になる、スーパーやコンビニ・ファミレス等の肉や野菜を何も考えずに購入したり食べたりすると危険です二次元的にその原料と製造工程を確認してみる事です。

*カネ食いシャトルは飛ばす前から大失敗～20年以上も前に作られ修理しながら使われていた、ロシアのソユーズロケットは千数百回も打ち上げられ悲惨な失敗はない、この両国の大きな違いは「使い回し天国のロシアが宇宙だけに使い捨てるの発想に対して世界一の使い捨て天国の米国が宇宙だけなぜか使い回している」開発から30年近くになった先日NASAの長官が「シャトル計画は失敗だった」と声明。

*四次元思考で見ると大気圏外は共産圏～中国の手先による産物は極めて精巧で安価、精密にコピーできる技術は他の国では真似できません、宇宙産業は全て手作業なのです、米国製は高い人件費で故障だらけになる、10数年前には中国が「長征2号」で初めて衛星を打ち上げに成功コストは3千万円に対して米国の衛星は1回7百億円以上、ロシアは70億円、中国に宇宙の技術導入をしているのはロシア、中国の宇宙産業に注目して投資したら、僅か百万円が何年か後には何億円にも化け「二極化の超勝ち組」になる可能性が極めて高い

*東大卒って恥ずかしい！？～2004年世界大学ランキングで日本の大学トップの東大は104位です肩書主義に陥ると「偽医師」「偽弁護士」オレオレ詐欺に騙されてしまう原因リスクマネージメントの能力差もハッキリして P 2

災害時や犯罪に遭遇した時には命の行方に関わる選択肢にも繋がってくる。

第2章 主体的に見る方法～IT長者は穴を掘る！～

- * 詐欺天国のアメリカでさえ起らない「オレオレ詐欺」が日本で流行する事実は一次元思考の人が如何に多いか騙されやすい事を示している、情報通によるとだます人と騙される人が一定してきて一度騙された人の名簿は様々な業者の手に亘り手を変え・品を変え詐欺の対象としてむしり取られている由です。
- * 三次元・客観的に見る👁️～一次元から二次元的思考は「教える事は学ぶこと」です、三次元思考する為には当事者二人を含めて同時に客観的に見ることの出来る第三者に相談することで3人分の知恵で物事を判断する「三人寄れば文殊の知恵」とかなり正確に判断できる。
- * 星を見る為のユニークな発想～日中に星が見えないという先入観にとらわれない発想は地の底を掘り50m→100mと掘り下げて底から見上げると昼間でも太陽の散乱光が届かなくなり星の光が見えてくる。
- * 最近面白いサイトが人気を集めて「マンガを5万冊サーバーに取り込み無料購読」しかも狙いは来年度からは毎月380円ずつ会費徴求、仮に百万人登録すると毎月3、8億円転がり込む事になる、日本で著作権法的に禁止されても外国企業がどこかの国の大使館にサーバーを置いて営業も考えられる。
- * 食物連鎖～米国で発表された大西洋で取れたカジキマグロ等に含まれる水銀の量は沿岸物の小型魚からは遠洋物より多く検出されており内海物はもっと高い濃度であると容易に想像がつく。

第3章 エントロピーの高い人って素敵！～IT長者・芸能人・政治家等皆高いエントロピー分類法～あなたの頭の回転を早くする方法～

情報が入ってきた時に自分の方向性に一致しないものは即座に「捨てる！」

- * **切り捨てるの切り札**「エントロピー」の低い安心できる人を選ぶ、よくしゃべる人は人柄が分かり易くエントロピーは低いが嘘をつく人は高くなる会社の中では社長が最も低く交通機関で移動するときは地下鉄が最も低いことになる、つまりエントロピーを如何に早く下げるかで物事の判断の速度と正確さが変わってくる、これはリスクマネジメントにも直接サバイバル能力にもなる。
- ～女性は感情優先で生きているようで実は物理学者の様に極めて理性的で冷静な生き物です**結婚は**「世の中であなただけというエントロピーをゼロにする作業である」事を肝に銘じておくべきです、従って勝ち組になる為には意図的にもエントロピーを上げたり下げたりする必要がある。
- ～情報が分類できる事～人間の将来性を見る時、定型型の方がよいという固定観念に囚われていると、その人の才能を活かせなくなる可能性がある。
- ～エントロピーから見た会議がやたらと多い会社に足りないのは「情報の分類」だけ ①メールで済む情報 ②電話で済む情報

③TV 電話で済む情報 ④会議で決める情報 等に使い分ける。

第4章 無敵のマトリックス人間 With デジタル脳！

～人間のセンサーは5つの「視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚」で情報の比率は順番に87%・7%・3、5%・1、5%・1%人間には一つの情報の内最低一つは通すが必ず5つのフィルターに通すように習慣化すると得られる情報が何倍にもなる～例えばラーメンのマトリックスを脳内で5つのセンサーで情報を集めると100個以上もの情報となる。

- * 人を数値侵して覚えよう～誕生日が分かれば1982年1月1日を820101と名刺に整理しておく、女性の場合は月日だけでよいが12星座に分類する等・記憶力の良い人とは「覚え方が上手い人」のことを指す。
- * 人間関係を距離で分類する事でゴミ箱がイッパイに～心理学的に人間は45cm前後が許せるかどうか（生理的にはもっと離れた距離）つまり第一段階でそれ以上の距離にするのかそれ以下の距離にするのかだけ判断すれば良い～旭山動物園では野生の動物を「ペットの距離」迄安全に近づけて「皆のペット」にしてしまったところが成功の鍵であり、それによりリピーターが増加！（目の前の分厚いアクリル板の距離迄大口を開いて白熊等が接近する臨場感）
- * 電磁波は距離が近いもの程危ない～電気カミソリは思い切り皮膚に当てて使い1万倍もの強さになる、パソコンも」TFT という液晶モニターにするだけで電磁波の害は10分の一に減らせます。
- * 距離+ -1 ミリで分かるセレブ・ビッチ（身につけるファッション）ブランド物で身を固めている自称“セレブ”は貴族ごっこを楽しんでいるが本場の貴族はブランドを持つ前に「-1 ミリ」の作業、つまり必ず歯並びを整えムダ毛はなく作法は心得、5ヶ国語は可能、知的な会話もこなせる人と判断されている。一方ブランド物で身を固めている上品でない売春婦の人達もいます恐ろしいのは親が娘にブランド物を買って与え売春婦仕様に仕立てている事で日本の親はそのことに全く気がついていない。

第5章 多次的思考で見る日常ってこんなに深い！

- * ハイテクビル～年に100回以上小さな地震がある東京ではビルは常時微振動している可能性があり体にストレスを与え免疫系やホルモンバランスを崩す危険性がある、6階以上に住む子供は5階迄に住む子供に比べて他人とのコミュニケーションをとる能力が劣るという話は有名、実は家庭内暴力の25%は100m以上の高層マンションに住む家庭で発生している。
- * 集合住宅やマンションセキュリティでも幾ら監視カメラや指紋認証システムが稼働していても住人が開いたドアから続いて入られると防ぎようがありません、有効な防衛手段としては住民同士が挨拶を交わす事なのです。
- * 芝生～ゴルフ場の青い芝は弱く雑草が常に邪魔をするので

農薬散布が必須で農薬が体に入ると大量の活性酸素が発生して肺や肝臓等の臓器を破壊する、アズベストも非常に高い確率で中皮腫や肺ガンになる。

- * ヘッドホーンは難聴リスクを高める必ず片方は外部の音を入れボリュームを調整し乍ら聞く必要がある。
- * JR 尼崎の脱線事故～私鉄のレール幅は 1435 ミリに対して JR は 1076 ミリと私鉄幅の 75% ところが事故を起こした車両の本体幅は私鉄より大きい、つまり不安定な車両を作ってスピード競争していた、二つ目は絶対に JR が触れてほしくない事で実は日本やドイツ等世界的に普及している「非連結方式」でもう一つはフランスの TGV 日本では小田急が特急で採用している「連結方式」車両のつなぎ目に台車を入れる方式で小さなカーブでも安定して曲がる脱線時の安全性のメリットの反面、車両のつなぎ替えが出来ないドイツで 1998 年に起こった新幹線（非連続）では 100 名以上の死者、しかしフランスでは 270km・300km・290km で 3 度脱線事故を起こしたが玉突きが起こらなかったのも死者はゼロであり圧倒的に安全。
- * **薬は身体に悪いか？**～毒物の濃度を示すグラフで濃度 A は低すぎてバイ菌も人も死なない、濃度 C になると人もバイ菌も死んでしまう、濃度 B ではバイ菌は死滅し人は死なない濃度 B の範囲であっても効果或いは逆に副作用が出る。
- * **オゾン式空気清浄機は身体によいか**～最近の健康ブームで売れ行き好調ですがオゾンの濃度が低いとバイ菌も人も死なないからその存在は認められないが濃度 B の時にバイ菌は死に人は死なないから認められメーカーは殺菌効果と宣伝、濃度 C の場合は殺人効果となる、狭い場所で濃度が上がると赤ちゃんの視神経に重大な影響を与えるので文明の利器とされているオゾンも諸刃の剣なのです。
- * **食品添加物は安全なのか**～厚生労働省や農林水産省では安全基準を設けている一方で「添加物の入ったものは出来るだけ食べないようにしましょう！」と安全という言葉と矛盾する事を云っている、食品 1 個当たりの添加物の量は「安全基準内」もし朝食で添加物の入ったおにぎり 2 個、味噌汁、漬物、昼も添加物の入ったパン 2 個、清涼飲料水、サラダを食べ夕食でも食品添加物の入ったご飯、スープ、総菜 2 品、デザートを食べると毎日 14 個程度ずつ増加し体内には添加物は悪いという結論となる。
- * 0, 1 秒で全ての真実が分かる～2001 年 9 月 11 日午前 8 時 50 分と 9 時過ぎにニューヨークの国際貿易センタービルに飛行機が突入し大惨事となった事でブッシュ大統領は「予告なしの卑劣なテロ」と宣言して、その後アルカイダを仲間としてイラク攻撃を始め占領した、しかし私は 1 機目が突入した映像は「予告なし」としたらこの映像だけで、それを撮影したのは消防士でそこに映っていたのはセンタービルの周りに数多くたむろする

消防士と消防車だけだった、その姿を撮影している時に飛行機が突入するのが映っていた、平日の朝9時前は一番混雑している時なのに消防車を大量に駐車させ同ビルの収容人員は数万人で本来の人員がいたら死者は1万人を超えていたかも、しかも犠牲者の比率は圧倒的に消防士が多かった。

- * イラク侵攻～1996年ペル-の日本大使館公邸にゲリラ襲撃があり占拠されたがアメリカは最大限の支援をして解決、その決め手は衛星からの赤外線映像で建物の中にいるゲリラや人質の姿が一人一人くっきりと映りその位置関係を元に建物の地下にトンネルを掘り、隙を見て一気に突入し、殆ど犠牲者を出さずに人質を奪還し作戦は大成功と言われた。

第6章 オリジナリティと高学歴～ヘッドハンターが明かす「眼差し」

- * 転職で上手くいっている人は学歴が高い人で総じて学歴が低い人は転職後の離職率も高い傾向があるそうです、理由は簡単で受験戦争を勝ち抜いてきた高学歴者は我慢して努力し何年か後には結果的にうまくいくことが多い、又忍耐力があれば学歴差は関係ないとも。
- * 部長は何故部長なのか～外資系企業がトップダウンで統一したシステム管理が行えるのに対して日本型企業は「取り敢えず自分のセクションだけのシステム」を作り上げてしまう、別な表現をすれば社内システムの構築具合でその会社の経営陣のコンピュータ理解度が分かる～女性の更年期障害はよく知られているが、実際に或るクリニックで男性を調査した所90%以上の男性が成人男性の基準以下で日本男性の殆ど全員が「更年期障害予備軍」だった。定年後に張りのない人生を送っている人にとって危険な時期なので60歳定年時に4つの趣味(20代から一つずつ増やす)を持って退職するのが理想です、内容も1人でする、2人でする、3人以上でする、夫婦でするとバランスよく揃っていると良い、又社会還元が入ると一層よい(私の場合には多くの感謝の気持ちを頂いて精神的にとっても豊かになっています)
- * オリジナリティ～バブル崩壊により日本人は韓国や中国にコピーされる事で最初はコピー技術の低さに安閑としていたが中国のコピー技術の高さに恐れをなし、同じ恐怖を30年前に米国が日本に感じていたはずです、コピーというより「その技術がなければ実現不可能」の領域に入ってきている、普通にサラリーマンの選択をすると貯蓄は家のローンや学費に消えて50百万円以上も貯まるわけがない、そこから脱出する方法は唯一アイデアを考え技術や新案を申請しそれを売り込んだインターネットを利用して誰もやっていない事を実現するしかない。90年代前半は米国での富の二極分化比率は10:90で最近では3:97と一般人の資金は巻き上げられ、勝ち組と負け組の差が一層激しくなっている。

- *大きな流れができる時はそれ迄の常識を覆すキーパーソンが現れてくる、そのキーパーソンになりたければ「躊躇」は最大の敵、大事なものは「今」あり「この瞬間の決断」が全てなのです。必要なのはあなた自身が貴方を信用しているか愛しているかなのです、自信を持って生きる姿勢が必要です。

終章 高次元思考で実現した私の事例

- *大ヒット商品が生まれる背景～ロニテンという降圧剤（心臓の薬）の副作用は「体毛が増える・頭髪が生える」でした、この薬を溶かして頭皮に塗ることを思いついたアップジョン社は臨床データを撮ると育毛率 80%前代未聞の効果で「ロゲイン」として世界的に大ヒット、日本では大正製薬がライセンスして「リアップ」で発売し全国で 600 万人の愛用者を獲得した、「アデノシン」はロゲインと同じかそれ以上の効果が期待でき、この事実気付き特許を申請していた日本の企業は資生堂だった。私は輸入したロゲインを、グッズを取り扱う専門業者に取り上げてもらい宣伝費をかけずにパブリシティを行い受付は秘書センターに代行してもらい、あて先だけリスト化して受け取り自分で商品を発送・ロゲインは使い続けるのでリピート率は非常に高く一人あたり年間 6 万円の粗利、1 年後には大正製薬に認可が下りたのでサッと引いたが私の次に個人輸入代行を始めた会社は摘発された、引き際も大切です。

- *証券会社に勤める頭髪の薄い友人が何か良い情報はないかと聞いたので大正製薬のリアップはブームになるから株を買っとけと答え疑う友人にロゲイン 1 本を渡したら「凄い効果だ」と興奮して電話があり株価も 2 倍以上値上がり

- ***サプリメントは必要なのか？**バカは死ななきゃ治らないのか？～風邪をひいて医者にかかると「水分と野菜果物を摂って安静にしていれば治ります」と言われる。植物の栄養源は「光合成」によりできるものは「デンプン」紫外線が当たると活性酸素が発生してシミ・そばかすが出来たり皮膚ガンになったり、植物の葉も破壊される、そこで植物が生き残る方法は唯一つ抗酸化剤を作り出して活性酸素を消すのです、日当たりの良い場所に生息する植物程抗酸化の量が多い（ビタミン類・ポリフェノール類）温室栽培している促成栽培の果物・野菜はビタミン・ポリフェノール類を犠牲にして成長促進優先となる。

～**霜降り牛肉を作る技術**は「牛を出荷する 3~6 ヶ月前から牛のエサからビタミン・ミネラルを抜くとブクブクの脂肪太りで霜降り肉が取れる」結果として牛は目も見えず脚気となる。日本の野菜・果物・肉には栄養がありませんからサプリメントで毎日補助が必要と判断しています。

- ～ヒットするサプリメントには共通したルールがあるアガリスク・メシマコブ・レイシ、レンチンプラス等免疫強化サプリ、クロムカルニチン・キトサンなどダイエット系、ポリフェノール等抗酸化剤～植物性サプリの原料に栄養素や抗酸化剤が多い種・皮・根という処分していた部分が材料である事 P 7

が多い、又漢方薬の材料でもある。

～白ワインより赤ワインは保存の寿命が長いのは皮にポリフェノールを含量

(あとがき)

二極化が進む中で「勝ち組」を目指そうと思うなら、それは自分自身で未来を切り開く厳しい戦いになる事を覚悟しなければなりません、その為には1日・この瞬間を無駄にすることなく感じ・考え・行動すべきです、一見無駄に思える事にこそチャンスが隠されています、これらを有益な情報に転換できる思考力と発想力はより有意義に「経験する事」から養われます。

本書をお読みいただいたあなたは、既にご理解いただいた事と思います。

(完)